

# 栗東市地域住宅整備計画 事後評価シート

令和2年8月  
滋賀県栗東市

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	栗東市地域住宅整備計画															
計画の期間	平成26年度 ～ 平成29年度					交付対象	栗東市									
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予防保全的な維持管理及び耐久性の向上などを図る改善を実施することによって、市営住宅の長寿命化を図る。</li> <li>・ 環境に配慮した、安全安心で快適に暮らせる住宅ストックの確保をする。</li> </ul>															
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 改善（屋上防水）棟数の割合</li> <li>・ 改善（外壁改善）棟数の割合</li> </ul>															
定量的指標の定義及び算定式									定量的指標の現況値及び目標値			備考				
									当初現況値 (H26当初)	中間目標値	最終目標値 (H29末)					
	栗東市公営住宅等長寿命化計画（H24～H33）において屋上防水工事が計画されている公営住宅棟数に占める当該工事完了棟数の割合（改善割合）＝（工事完了棟数）／（栗東市公営住宅等長寿命化計画期間内実施予定棟数）（％）								0%		50%					
	栗東市公営住宅等長寿命化計画（H24～H33）において外壁改善工事が計画されている公営住宅棟数に占める当該工事完了棟数の割合（改善割合）＝（工事完了棟数）／（栗東市公営住宅等長寿命化計画期間内実施予定棟数）（％）								0%		38%					
全体事業費	合計 (A+B+C)	119.2 百万円	A	119.2 百万円	B	0.0 百万円	C	0.0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)		0.0%					
事後評価（中間評価）																
○事後評価の実施体制、実施時期																
事後評価の実施体制						事後評価の実施時期										
栗東市公営住宅等運営委員会にて実施						令和2年8月										
						公表の方法										
						栗東市ホームページにて公表										
1. 交付対象事業の進捗状況																
交付対象事業																
A1 基幹事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	道路 種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	備考
											H26	H27	H28	H29		
A-1	住宅	一般	栗東市	直接	栗東市	-	-	地域住宅計画に基づく事業（公営住宅等ストック総合改善事業）	安養寺団地他	栗東市	42.6	0.9	75.7	0	119.2	
合計											119.2					
B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	備考	
										H26	H27	H28	H29			
合計																
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	備考	
										H26	H27	H28	H29			
合計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考					

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>・大橋団地の屋上防水工事により、屋上防水の耐久性が向上した。</li> <li>・安養寺団地の外壁改修工事により、外壁の耐熱化と耐久性が向上した。</li> </ul>			
II 定量的指標の達成状況	(改善割合) = (工事完了棟数) / (栗東市公営住宅等長寿命化計画期間内実施予定棟数) (%)	最終目標値	50%	目標値と実績値に差が出た要因	予算制約等により計画期間中に実施できなかった工事があったため、目標値と実績値に差が生じた。
		最終実績値	25%		
	(改善割合) = (工事完了棟数) / (栗東市公営住宅等長寿命化計画期間内実施予定棟数) (%)	最終目標値	38%	目標値と実績値に差が出た要因	平成29年度に施工、完了予定であった事業が入札不調となった。この結果を踏まえ、市場の再調査や改善策等の検討を実施したところ、これらに不測の日数を要した。このため、年度内に工事が完了しなかったことにより、実績値が目標値を若干下回った。
		最終実績値	31%		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況					
3. 特記事項 (今後の方針等)					
		<p>ストック総合改善事業は、引き続き長寿命化計画に基づく改善を実施する。 住宅施策等の見直しに伴う調査検討により、効果的・効率的な公営住宅の整備及び改善を図る。</p>			